事前評価チェックシート

計画の名称： 古河駅東部地区における土地区画整理事業による健全な市街地形成

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
①上位計画等との整合性　１）都市計画マスタープラン等の上位計画との整合が図られている。	○
I.　目標の妥当性	
②地域の課題への対応　１）向堀川の氾濫を防止するための浸水対策施設や憩いを創出する公園・緑地を設置することなど、地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性　１）整備計画の目標である、宅地利用増進、治水対策、公園整備により、公園誘致距離内の定住者増加が見込まれるため、整合性が図られているといえる。	○
II.　計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性　１）定量的指標の現況値及び目標値の算出式をもとに算出された数値である。	○
II.　計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等　１）治水対策に関して浸水対策施設の設置、憩いの場の創出に関して公園・緑地の設置としており、整合性が図られている。	○
II.　計画の効果・効率性	
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性　１）浸水対策施設・公園緑地整備に併せて防犯灯設置を行うことにより、事業地区内の安心・安全も併せて向上させることが可能である。	○
III.　計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境　１）計画の具体性など、事業熱度は高い。	○
III.　計画の実現可能性	
②地元の機運　１）第５工区等、使用収益開始面積が次第に増えており、土地活用に関する意識は高まってきているといえる。	○

案件番号：0000631051